



交付運用報告書

パークレイズ社債／インカム戦略ファンド 2019-12

<愛称> フライトインカム2019-12

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

作成対象期間：2022年12月29日～2023年12月28日

第4期 決算日：2023年12月28日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、パークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券を主要投資対象とし、設定日から約7年後の満期償還時の当ファンドの償還価額について、元本確保を目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第4期末 2023.12.28

基準価額 9,727円

純資産総額 734百万円

騰落率※ 5.6%

期中分配金合計 40円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）



0120-69-5432

運用経過

● 基準価額の推移



第3期末
2022.12.28

第4期末
2023.12.28

第4期首

騰落率

第4期末

基準価額
9,250円

5.6%
(分配金再投資)
(基準価額ベース)

基準価額
9,727円
(期中分配金)
(合計40円)

基準価額の推移

- 分配金再投資基準価額の推移は、2022年12月28日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。
- 当ファンドは、パークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券を主要投資対象としますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

分配金再投資基準価額は、インカム収入の積み上げや信用スプレッドの縮小などがプラスとなり、当ファンドで保有するパークレイズ・バンク・ピーエルシー発行の円建債券（以下「円建債券」と表記します）の評価価額に連動して、上昇しました。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第4期 2022.12.29~2023.12.28		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	31円	0.330%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,539円です。
（投信会社）	(13)	(0.132)	ファンドの運用の対価
（販売会社）	(16)	(0.165)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.027	(b)その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(1)	(0.014)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	(1)	(0.010)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(0)	(0.002)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	34	0.357	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

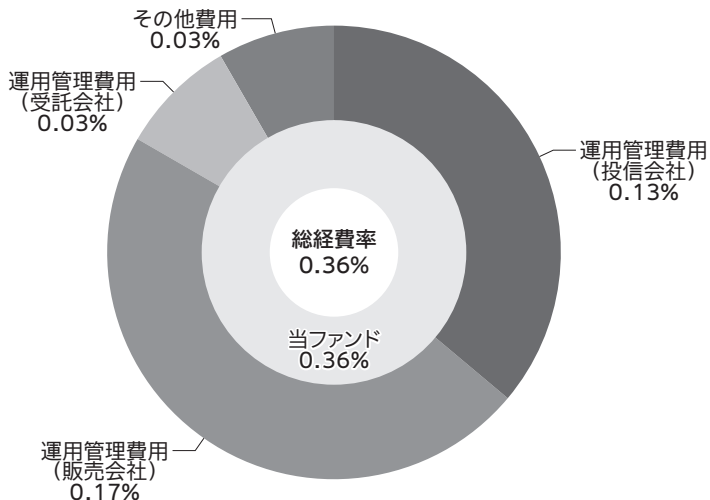
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.36%**です。



1
万口
当
た
り
の
費
用
明
細

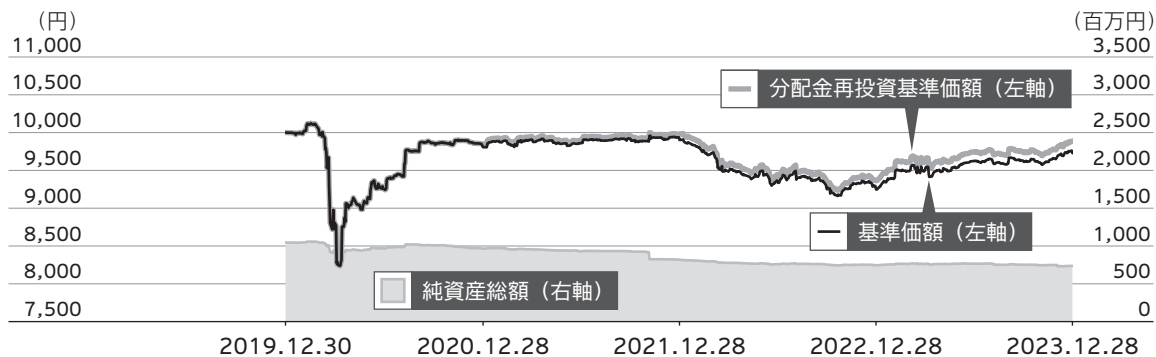
注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2018.12.28～2023.12.28



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。
- 当ファンドは、パークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券を主要投資対象としますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2019.12.30 設定時	2020.12.28 決算日	2021.12.28 決算日	2022.12.28 決算日	2023.12.28 決算日
基準価額	(円)	10,000	9,806	9,902	9,250	9,727
期中分配金合計（税引前）	(円)	—	40	40	40	40
分配金再投資 基準価額騰落率	(%)	—	△ 1.5	1.4	△ 6.2	5.6
純資産総額	(百万円)	1,045	965	818	744	734

● 投資環境

○国内債券市場

期初から、日銀の金融政策正常化に対する警戒感が一部に残るものの、金融政策が据え置かれたことから、5年国債利回りはやや低下（価格は上昇）傾向となりました。その後、2023年7月の金融政策決定会合でYCC（イールドカーブ・コントロール）政策の柔軟化が打ち出されると、利回りは大きく上昇（価格は下落）しました。11月以降は、欧米での利上げ打ち止め感から、欧米国債利回りが急低下したこともあり、利回りは再度低下しました。

○投資対象の円建債券

投資対象の円建債券において参照するモルガン・スタンレーやシティグループ、バンク・オブ・アメリカの信用スプレッドはいずれも縮小しました。2023年3月には、米国の一部地銀が経営破綻に陥り、欧州の大手金融機関にも信用不安が拡大したことから、スプレッドには一時的に拡大圧力がかかりました。ただし、欧米の金融当局主導で金融不安の收拾が図られたことから、その後は縮小しました。また、発行体であるバークレイズ・バンク・ピーエルシーのスプレッドについても縮小しました。

上記4行の業績に関しては、投資銀行部門がやや苦戦を強いられたものの、金利上昇による、利ざやの改善が業績を下支える格好となりました。また、自己資本比率は高水準で推移しているうえ、負債構造が広く分散されており、財務の健全性は維持されています。

● 当該投資信託のポートフォリオ

決算日のポートフォリオはモルガン・スタンレー、シティグループ、バンク・オブ・アメリカの信用スプレッドをそれぞれ参照する円建債券（バークレイズ・バンク・ピーエルシー発行の3銘柄）で構成しています。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、バークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券を主要投資対象としますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり40円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

● 今後の運用方針

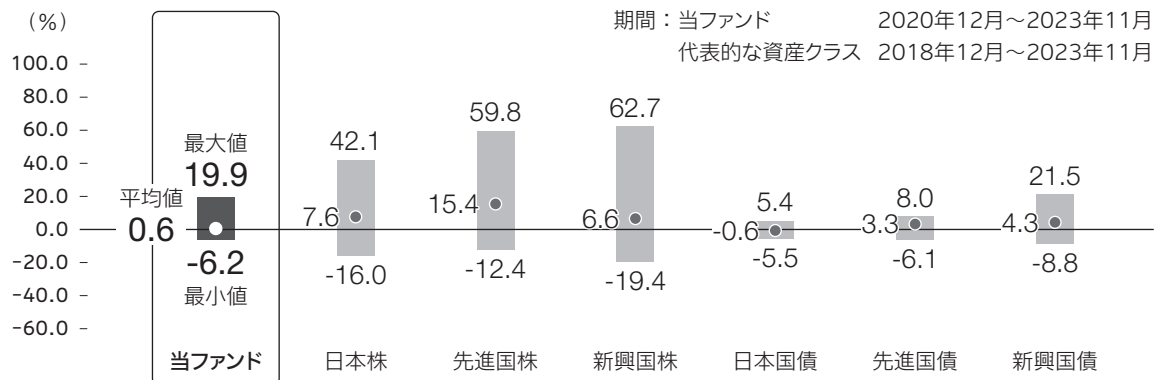
各円建債券が参照するモルガン・スタンレー、シティグループ、バンク・オブ・アメリカや同債券の発行体であるパークレイズ・バンク・ピーエルシーの業績動向などを確認しながら、原則として、現在のポートフォリオを維持する方針です。

● 当該投資信託の概要

商品分類	単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）
信託期間	2019年12月30日から2027年1月20日まで
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	主要投資対象：パークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券
運用方法	<p>① パークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券を主要投資対象とし、設定日から約7年後の満期償還時の当ファンドの償還価額について、元本確保を目指します。</p> <p>② 円建債券の組入比率は高位を保つことを基本とします。また、満期まで保有することを前提とし、原則として円建債券の銘柄入替は行いません。</p> <p>③ 円建債券の発行体が債務不履行等となった場合、円建債券が組み入れるCDS（クレジット・デフォルト・スワップ）取引の参照銘柄に経営破綻や債務不履行等のクレジットイベントが発生した場合等は、円建債券の資金化を行い繰上償還します。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>① 分配対象額の範囲は、元本超過額、または経費控除後の配当等収益のいずれか多い額とします。</p> <p>② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

① 当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご注意ください。



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

指数に関する詳細は10ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ

● 当該投資信託の組入資産の内容

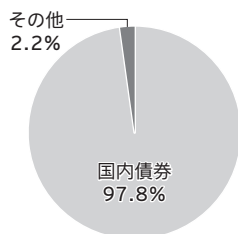
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入上位10銘柄

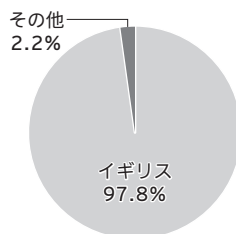
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 BARCLAYS CLN (MS)	社債券	日本円	イギリス	33.1%
2 BARCLAYS CLN (CITI)	社債券	日本円	イギリス	33.1%
3 BARCLAYS CLN (BOA)	社債券	日本円	イギリス	31.6%
4 -	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-
7 -	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-
組入銘柄数		3銘柄		

注. 比率は第4期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は第4期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	第4期末 2023.12.28
純資産総額	734,117,317円
受益権総口数	754,699,784口
1万口当たり基準価額	9,727円

※ 当期中における解約元本額は50,329,941円です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ NOMURA-BPI国債

野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

パークレイズ社債／インカム戦略ファンド2019-12 **検索**

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0624/price.html>

The screenshot shows the SOMPO Asset Management website. The main content area displays the fund name 'パークレイズ社債／インカム戦略ファンド2019-12 (愛称 フライトインカム2019-12)'. Below the name, there is a table of documents with icons: '運交' (Delivery) for '交付運用報告書 (2022.12.28)', '運全' (Full) for '運用報告書 (全体版) (2022.12.28)', '月' (Monthly) for '最新月次レポート (2023.11.30)', '休' (Holiday) for '海外休業日 (申込不可日) 2024年', and 'i' (Info) for '分配金のお知らせ (2023.12.28)'. A red box highlights the '運交', '運全', and '月' entries. The website header includes 'SOMPOアセットマネジメント', 'ENGLISH', and 'SOMPOホールディングス'.

各書類の最新版をご確認いただけます。

運交

交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

海外休業日 (申込不可日)

換金の申込不可日をご案内しております。

運全

運用報告書 (全体版)

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

i

分配金のお知らせ

決算期の分配金の推移についてお知らせいたします。

月

最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。